



議会 ニュース



3年半ぶりに
復活!

議会報告会を 2会場で開催しました

新型コロナウイルス感染症予防のために中断していた議会報告会を、3年半ぶりに再開しました。議会報告会は、「高梁市議会基本条例」に基づいて、開かれた議会を目指した活動です。

以前は、市内の各町内を小学校単位で回るといった形でしたが、中断前には市内の団体に声をかけ、意見交換を行うという新しい形を模索していました。今回はそれを踏襲し、宇治町と高梁北コミュニティを訪問して

の報告会となりました。

5月31日の宇治地域市民センターでの報告会には21人の方を前に、5名の議員が3月議会の報告を行うとともに、事前にいたっていた質問に答えました。7月9日には、内山下にある高梁北コミュニティハウスでは、13人の方に対して、6月議会の報告を行いました。

両会場とも、人口減少や少子化、定住などが話題に上がりました。また、市役所の職員が



宇治会場での議会報告会

市外から通勤していることについて、さまざまな事情で引越すことがあるにせよ、新規採用されたばかりの時にはできるだけ市内に居住するよう促すべきだという意見がありました。市道に張り出した枝を切るための手続きや、公園内にある電灯の管理についてなど、地域の課題については、今後議会内で話し合い、執行部に改善を求めたい旨を説明しました。今回は、準備不足もあり、期間を空けて2会場での開催ができませんでした。議会と話をしてみたいという団体がありましたら、下段の応募要項からご連絡ください。

議会報告会の参加団体を募集しています

議会報告会は、議案等の審議経過や結果を市民に報告するとともに、市政の課題について市民の皆さんと意見交換することを目的に開催してきました。次回開催に向けて参加団体を募集していますので、お気軽にご相談してください。

対象

高梁市内に所在し活動する団体など

応募方法

申込書に記入して議会事務局に提出してください。申込書は議会事務局に備えてあるほか、ホームページからもダウンロードできます。「高梁市議会議員意見交換会」で検索してください。

・場所及び開催時期は、お申し込みの団体と協議の上、決定します。
・公平性の確保のため、同一団体の開催は年1回とさせていただきます。

お問い合わせ

議会事務局
☎(0866) 21・0277

申込書ダウンロード URL
<https://www.city.takahashi.lg.jp/site/gikai/gikaihoukokukai31-11.html>

議会のあり方検討特別委員会 管外行政視察 井原市議会の委員会構成など

高梁市議会は、来年10月の改選から議員定数が削減され16議席になります。現在は18人の議員定数で、常任委員会は総務文教・産業経済・市民生活と3委員会に6人ずつで配置され活動しているが、改選後の議会運営について研究するため、2委員会制を採用している井原市議会を訪れました。

井原市議会の説明では、議員減により3委員会を維持すれば、単委員会や欠員や欠席者が出たら審査が不十分になる。少数意見が委員会の意見となるなどの問題が散見されました。2委員会制になれば、所管する部課の見直しが必要となります。また委員会への参加職員が増加し入れ替えが必要となります。

1人の議員が複数委員会に所属する方法もありましたが、議員の専門性や意識の集中に問題が出るとの意見から見送られたとのことでした。

予算決算委員会は全議員参加で2日かけて行われます。議会運営委員会の議案説明には、各会派の代表が出席し、無所属の人は無所属会派として代表を立てて参加し他議員に説明を行っています。執行部からの議案説明は、詳細な議案説明書が議会に提出されるので行わないとのことでした。



井原市議会を訪問し、議会改革について質問

産業経済委員会管内行政視察 建設中のバイオマス発電所と 休業中のラ・フォーレ吹屋

5月11日に、旧「ゆ・ら・ら」に建設中の高梁バイオマス発電所の工事進捗状況確認と、ラ・フォーレ吹屋と吹屋地区の現状について視察を行いました。

高梁バイオマス発電所は、令和6年3月に発電を開始する予定です。最大発電規模は1時間当たり1995キロワットを想定しています。発電には1日約90トンの木質チップが必要で、市内だけでなく、市外からの間伐材等の搬入を想定しています。ボイラー等プラント工事は現在建設中で年内に完成予定です。高梁グリーンパークは、旧「ゆ・ら・ら」建屋を活用し産直市場レストランエリア、教育エリアになる予定です。事業全体で約50名の雇用を見込んでいます。ラ・フォーレ吹屋は、令和5年



旧「ゆ・ら・ら」跡地に建設中の木質バイオマス発電所



改修が終了したラ・フォーレ吹屋の厨房を視察